走れ！きぼう GO

No.5

たかつきライブラリーフレンズ　TLF

2020 年 2 月 10 日発行

暖冬とはいいながら、朝の冷たい空気に身体がすくみます。昨年、ＴＬＦはみなさんのお力添えもあって多彩な取り組みで、大活躍！の年といえるかもしれません。今年はその成果を改めて振り返りながら、よりていねいに歩んでゆきたいものです。

TLF フライヤーをつくりました

TLF オリジナルクッキー（¥150）とともに好評配布中！
クッキーの売上はすべてブックカフェ、講演会の開催など
TLF の活動資金として活用させていただきます。

2019 年 12 月 22 日（日）、「３.１１おうえんフェス２０２０」が現代劇場大ホールで開催されました。絵本界を代表する、あべ弘士さん、長谷川義史さん、はたこうしろうさんの３人が繰り広げる愉快で楽しいトークに、満員の会場は笑いの渦。高槻出身のはたさんの地元ネタのお話には親近感がわきました。おうえんカレンダーに参加の絵本作家たちもたくさん応援に駆けつけ、絵本販売とサイン会には長蛇の列！

「福島からのメッセージ」では、関西での疎開生活を余儀なくされている母親や学生（事故当時は小３）の方々の生の声や故郷を思う詩をお聞きしました。

高槻では毎夏「たかつき保養キャンプ」という福島の子どもたちに安全な自然と食環境の中で過ごすキャンプが企画されており、文庫連絡会が絵本やお話を届けるお手伝いをさせてもらっていますが、今回その生のメッセージを聞いて、改めて 3.11 の被害の大きさと困難を身近に感じました。

「おうえんカレンダー2020」を販売することくらいしかできない微力を思いつつ、今後も絵本と子どもたちの笑顔を愛する仲間たちとして「おうえん」を続けていきたいと思います。

会報　No.５　目次

Ｐ２～３　　TLF 2019 年の活動（４月れんげマーケット　９月協働フェスタ　10 月三島鴨秋祭り）
Ｐ３　　まちかどニュース「大山崎ライブラリーフレンズ」より寄稿
Ｐ４　　こんな本いかが？　　編集後記

おりこみ「NPO ひろば」もぜひご一読ください。

ＴＬＦ2019年の活動

昨年は学びの年、今年は実践の年、として市内のさまざまな場所で本のある風景づくりを試みてきました。

４月２８日　三箇牧れんげマーケット

社会福祉法人 明星福祉会さんのご協力で作成した TLF オリジナルクッキーを携え、TLF ブックカフェ＆古本市を展開。たくさんのお客さまが本を次々と手に取り読みふける光景に感銘、読み聞かせや南京玉すだれなどのステージも好評、クッキーをはじめ手作り品もおかげさまで完売！

▼はるばる北の樫田、友遊の里の特産しいたけを商品としてご提供いただきました。

９月２２日　たかつき NPO 協働フェスタ

秋は「NPO 協働フェスタ」に初参加。展示ホールでのステージで巻き絵シアター「うみやまがっせん」を披露、展示コーナーでは世界の移動図書館の写真を展示し「どの移動図書館が好き？」のアンケートを実施しました。屋外では強風吹き荒れる中、ブックカフェ＆古本市～！

はにたん、応援してくれてアリガトウ❤

「去年うちの学校に来てくれたよね！」と小学生が指宿のそらま MEN 号に１票！感激～！

▼海の生き物と山の生き物、どっちが勝つかな？？

投票結果（全 168 票）ベスト３

１位／折りたたみハンモック付き
　　自転車ライブラリー（フランス）
２位／電車図書館（韓国）
３位／京都植物園　きのこ文庫（日本）

１０月２６日　三島鴨神社秋祭り

▲子どもたちによる
手づくりの灯ろうには
絵本のキャラクターも。

春に続いて、三島鴨神社の秋祭りに駆けつけました。境内では会員のいちいさんとお仲間がおそろいのハッピで楽しい出し物で盛り上げてくれました。古本、クッキー、ブックコーナーとも大好評！若いパパの読み聞かせ相談にものりましたよ。

ブックコーナーでは、片付けの時間まで熱心に読んでいたティーンエイジャーの女性が、猪谷千香著『その情報はどこから？～ネット時代の情報選別力～』を指して「これって大事なことですよね、読みたい。」との呟きを。

――あの本、貸してあげられればよかったなあ…。

このほか、高槻文庫連絡会は柱本小学校の放課後子ども教室、異文化交流教室「はな」と連携してクリスマスおはなし会に、おはなしうさぎは樫田小学校のおはなし会に――など、各団体と協力して遠隔地を重点的に「本の広場」を開きました。

重い本を個人負担で何十冊も運ぶのはボランティアの手に余る重労働。そして利用者は、いつでも気軽に話題の本やオススメの本が読めて貸出ができる環境がほしいのです。図書館の協力がほしい！移動図書館さえあれば！と強く願った１年でした。

まちかど ニュース

大山崎ライブラリーフレンズ　代表・小澤佐季子さんより寄稿

高槻市民の皆さまからすると信じられないかもしれませんが、京都の大山崎町には、図書館がありません。公民館別館に小さな図書室が一つあるのみです。狭い場所なので、小さな子ども連れだと行きづらく、かといってゆっくり本をよめる雰囲気でもなく、自習できるスペースもありません。居心地のいい図書館がほしい！と思っていた、子育て世代５名が集まり、2019 年 1 月、大山崎ライブラリーフレンズを結成しました。メンバーの一人が、高槻での猪谷千香さんの講演会にお邪魔して感銘を受け、皆で『つながる図書館』の読書会をし、会はスタートしました。町内の図書館に関心のある方々を集めるために、facebook を立ち上げ、そこでお知り合いになった図書館プロデューサーの岡本真さんに依頼し、９月に「大山崎町　図書室の未来」というタイトルで、講演会とワークショップを行いました（総務省地域情報化アドバイザー制度を利用）。嬉しいことに、図書館に関心を持っている町民は意外に多く、70 名を超える、あらゆる世代の皆さんが集まりました。ワークショップでは、岡本さんに、今の図書室に「してほしい」ではなく、自分が「したい」ことを挙げるよう課題を出され、グループごとに想いや夢を発表し、皆でわくわくしました。

さらに、たくさんの方に大山崎ライブラリーフレンズの活動を知ってもらうために、11 月、装飾した小学校体育館で、絵本作家のツペラツペラ亀山さんによる「tuperatupera トーク＆絵本ライブ」を行ったところ、町内外を合わせて約 430 名もの親子が集まり、ツペラワールドを楽しみました(こどもゆめ基金を利用)。怒涛のような１年でしたが、まだまだ、私たちの活動を知ってもらい仲間集めをし、現図書室をよりよくしたいと考えている段階です。はじめの一歩を踏み出したばかりの私たちではありますが、どうぞ今後とも応援よろしくお願いします。

こんな本いかが？

目利きの揃う TLF からお届けするオススメ本！ 今年は読書会でもしましょうか？

岡本真
『未来の図書館、はじめます』
（2018 年 11 月 青弓社）

図書館プロデューサーとして日本各地を行脚する岡本氏がわかりやすく解説する図書館整備のノウハウ、デザイン、市民協働の秘訣…。
図書館はじめよう、と思ったらまずはここから。

ほぼ日カレンダーのデザインで話題の Junaida さん。
その精緻で美しい絵とユーモア、絵本ならではのファンタジーの世界に、SNS でも「これぞ絵本の楽しさ！」と感激の声があふれていました。
「どのページが好き？」とお気に入りのページを親子で選び合うのも楽しいですよ。

Junaida『の』
（2019 年 11 月福音館書店）

豊中、滋賀で、そして瀬戸内市民図書館館長としての確かな理論と実践のすがたがここに。
図書館ってどうあるべき？図書館とまち育て？蔵書づくり？
公立図書館に関わる皆さん、ぜひ読んで～！！

嶋田学
『図書館・まち育て・デモクラシー　瀬戸内市民図書館で考えたこと』（2019 年 9 月 青弓社）

えんそくえんそくたのしいな～♪ 未来の遠足は月旅行？ 宇宙船で出かけるようになったって、こんなコが絶対いて、それでこうなっちゃうんだなぁ～…って笑っちゃう。
小学校での読み聞かせで読んでみてね！

ジョン・ヘア（作） 椎名かおる（文）
『みらいのえんそく』 （2019 年 6 月 あすなろ書房）

今を生きる YA のすがたがギュギュッと詰まっています…。みんなみんなしんどいね、でもきっと希望はあると信じたい。
話題の『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』とともに、YA や親たちに読んでほしい 1 冊。
2020 年 IBBY オナーリスト*日本の推薦作品として JBBY 賞を受賞しています。

梨屋アリエ
『きみの存在を意識する』（2019 年 8 月 ポプラ社）

砥上裕將
『線は、僕を描く』
（2019 年 6 月 講談社）

大きな喪失感の中にある主人公がふとしたことから水墨画の世界に出会いー―。線を描くことは生きること。世界は優しく、いのちは美しい。そのシンプルな真実が水墨画さながらに目の前に描かれ、静かな感動に満たされます。
2020 年本屋大賞ノミネート作。

＊「IBBY オナーリスト」は、子どもの本を通しての国際理解を提唱する IBBY（国際児童図書評議会）が、1956 年から隔年で発行している、世界的に権威のある児童書リストです。

編集後記●NPO 高槻市市民公益活動サポートセンター会報「NPO ひろば」No.119 に TLF の紹介記事が掲載されました。今号に折り込みさせて頂いています。ぜひご覧ください●TLF 会報 No.１～４号必要な方は事務局までご連絡ください●図書館を応援したい熱意とアイデアをお持ちの方のご参加お待ちしています。

2020 年２月１０日　発行
編集・発行　**たかつきライブラリーフレンズ（ＴＬＦ）**
高槻市月見町７－３０　廣田方
事務局／垣口・角所・宮島・森井　coire2004@hotmail.com

最新情報は
Facebook を Check！